

㈱E H Mメディカル むさしまち薬局の環境行動計画

取 組 方 針

㈱E H Mメディカル むさしまち薬局は医療人として、また環境保全活動を通して、地域社会に貢献し、子供達、将来世代に豊かな自然を残すことを意識にもち、心豊かな人間づくりを目指しています。

当社の事業活動を進めていく中で、環境保全が重要な課題の一つであることから、以下の取り組みを推進していきます。

- ① 事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減
- ② 一般廃棄物の排出量の削減
- ③ 紙、水道使用量の削減

この方針に基づいて社員一人ひとりが環境保全活動に対し、高い意識をもち、環境に配慮した行動が出来るように努めます。

平成 22 年 8 月 31 日

㈱E H Mメディカル むさしまち薬局

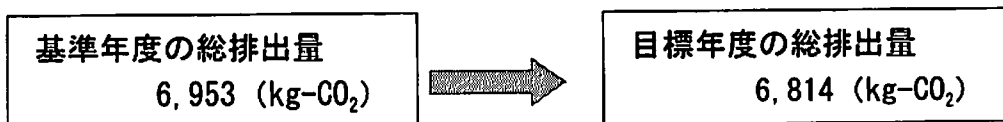
代表取締役 橋本 昌子

薬局長 岩井 信浩

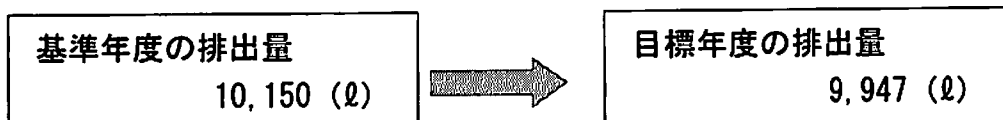
3. 環境負荷の低減目標

23年度に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。(数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも21年度です。)

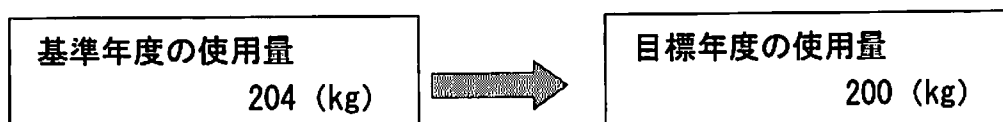
【目標1】 二酸化炭素の総排出量を2%削減する。



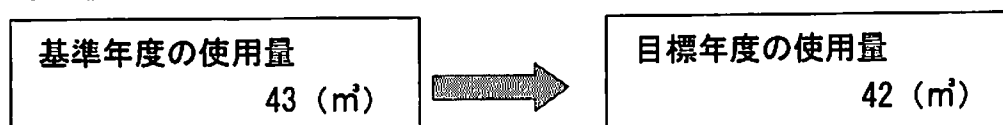
【目標2】 一般廃棄物の排出量を2%削減する。



【目標3】 コピー用紙使用量を2%削減する。



【目標4】 水道使用量を2%削減する。



4. 環境保全に向けた具体的な取組

【取組1】 二酸化炭素総排出量の削減

(事務所での取組)

- ① 人のいない場所の消灯を徹底する。
- ② 事務所での冷房温度(28度)暖房温度(20度)を厳守する。
- ③ エアコンの使用期間中は、毎月1回フィルターを清掃する。
- ④ ケルビズ・ウォームズを呼びかける。
- ⑤ 自転車・徒歩での移動を心がける。

【取組2】 一般廃棄物排出量の削減

- ① 廃棄物は決められたごみ箱に分別して出す。
- ② シュレッダーの使用は機密書類に限定する。
- ③ ファイル、フォルダーなどは繰り返し使用する。
- ④ 使わないコンセントは抜いておく。
- ⑤ 新しい製品カタログを受け取る際には、旧版を引き取ってもらう。
- ⑥ 再使用、リサイクルしやすい製品を優先的に購入する。

- ⑦ 詰め替え可能な製品を優先的に購入・使用する。
- ⑧ 利用可能な紙のリサイクルに努める。
- ⑨ 製品をできるだけ長期間使用する。

【取組3】 コピー用紙使用量の削減

- ① 作成資料を印刷する際は、パソコン画面上での確認を励行する。
- ② 社内資料は、両面コピー、縮小コピー、裏面活用に努める。
- ③ 顧客情報等を含まない不要な文書、毀損したコピー用紙の裏面を再利用する。
- ④ コピー機のコピーボタンを押す前に、必ず設定状況を確認しミスコピーの削減に努める。
- ⑤ 電子メディアの利用によって、ペーパーレス化を推進する。
- ⑥ 会議資料等の削減に努める。(資料のコンパクト化、必要最低部数のコピー)
- ⑦ コピーをする場合は、その必要性を十分考える。

【取組4】 水道使用量の削減

- ① 食器等洗物をする時は水を流しっぱなしにしないようにする
- ② 水洗トイレの水使用量を適量にする。(大便、小便)

5. 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画に基づき環境保全活動を効果的に実施するため、環境管理責任者を委員長とする環境推進委員会を設け、全従業員が「具体的な取組」を実行します。